スクランブル　令和4年3月　第158号　音声案内

発行　大井第二地区スクランブル編集委員会

　　　品川区大井2-27-20　大井第二地域センター内

電話　03-3772-2000

FAX　03-3772-2076

編集委員　青少年対策大井第二地区委員会、山中小学校PTA、大井第一小学校PTA、

伊藤学園PTA、各学校OB&OG

表面

イラストスクランブル特集

　お待たせしました。毎年恒例、年度末の集大成。皆さんのイラストを一挙大公開し

ちゃいます。漫画家を目指す伊藤学園OB「TAEヒント」でおなじみ五十嵐たえさんの

アドバイスと一緒にお楽しみください。

「出かけた後の部屋」大井第一小5年姉バカ

　真上からのふかんという難しいアングルの絵をしっかり描けていて素晴らしいですね。

家具や小物も丁寧に可愛らしく描けていて、パジャマを丁寧に畳んで出かける素敵な女の

子の生活が伝わってくるようです。

「カイジュー」伊藤学園9年モンダ

　カイジューの大きさや怖さがよく表現できています。カイジューはカラー、背景をほぼ

モノクロと塗り分けているのが、カイジューの存在感が引き立っていて◎。後ろの山が少

し角張りがちなので、実物の山の丸みや形をよく観察してみよう。

「花チル中で」大井第一小4年イチゴマシュマロ

　可愛らしい女の子を上手に描けていますね。表情も良いです。髪をかき上げる手が少し難しかったかな？ポーズが難しいときは、鏡で自分の手を見たり、写真を撮ったりして、よく

見ながら描いてみよう。

「ゆかいなせかい」山中小1年きむらかいと

　いろいろな生き物を、カラフルに描きあげていて良いですね。色々な色で動物を塗るのも、

オリジナリティがあって◎。空の青を塗ることで、しっかり「世界」を伝えようとしているのもいいですね。どんどん描いて表現を広げていこう。

「お写真とります」大井第一小5年スライム

　スマホカメラ画面のディティールが丁寧に描けているので、「ビーチサンダルの写真を撮っている」というシチュエーションがしっかり伝わってきますね。ビーチサンダルの細部も

よく描けていてGOODです。

「思い出の夏休み」伊藤学園4年かおちゃん

　花火と豪華なアイスを浴衣で楽しむ女の子たち、とっても可愛らしいですね。浴衣の胸元

の合わせが逆だったり、背景の描き込みが少なめなのが勿体ないところ。細部にもこだわって丁寧に描きこむと、グッと良くなるよ。

「本好きな少女」大井4丁目在住7年かや

　大きな本棚、ヘッドホンをして本に没頭するオシャレな少女、何か食べながらスマホを見るお友達。何か物語が始まりそうな素敵な雰囲気の1枚ですね。人物がしっかり描けているので、背景ももうひと押し、細部にこだわって描いてみよう。

「わたしのすきなくだもの」山中小1年あのん

　ひとつひとつの果物がとっても丁寧によく描けていますね。ここまでしっかり描けていたら、文字で説明しなくてもちゃんと伝わるので自信を持ってね。次は、果物の大きさは、どれが大きくて小さいのか、なども表現してみてもいいかも。

「ドラゴンのぐんだん」伊藤学園2年じごくのてい王

　ドラゴンという難しいモチーフをうまく描けていますね。しかも3頭とも、形や色などの特徴が描き分けられていて素晴らしいです。せっかくのドラゴンが紙に収まってないのが勿体ないので、最初に描き始める場所を気をつけてみよう。

「冬の楽しみ」山中小3年やぎ

　雪の中、雪だるまを作ったり雪合戦をしたり、冬を楽しんでいる様子が伝わってきますね。表情もとってもいいです。雪玉を投げるなどの難しいポーズは、誰かにやってもらって、見ながら描いてみるともっとうまくなるので試してみてね。

「バレリーナのわたし」滝王子児童センター利用ラメール

　ステージでスポットライトを浴びて踊ってる女の子、キラキラした空気感で、とても可愛らしいですね。クレヨンという、細い線が引けない難しい画材で、うまく描けていると思います。この調子でぜひたくさん描いてみてね。

「かがやくユニコーン」伊藤学園2年しほっち

　カラフルな雲、虹、太陽と星、そしてユニコーン。とても独創的で幻想的な世界観が素敵ですね。想像上の生物なので自由に描いてもいいのだけど、足の形が少し気になるかな。本物の馬の足の形などを調べて描いてみると説得力が増すよ。

裏面

発見！街のプロフェッショナル

移動型飲食店「GRILL　TOKYO」

　西大井2丁目にある移動型飲食店「GRILL　TOKYO」を紹介します。金曜日の夜に黒塗りのキッチンカーを見かけた方もいらっしゃるのではないでしょうか。お店は西大井本通り

沿いにあり、日中は都内のオフィス街でお弁当を販売。西大井の拠点では、毎週金曜日の夕方17時から20時のみ、「GRILL　TOKYO」（お肉のお弁当）と「和TOKYO」（お魚のお弁当）の2種類のブランドで交互に販売しています。

　代表の留岡直樹さんにおすすめのメニューを聞いたところ、「すべてのメニューで自信あり」とのこと。「しいて挙げるなら「スタッフとのコミュニケーション」でしょうか」と話します。スタッフとのおしゃべりを通じて「お客さんに楽しい時間を過ごしてほしい」と考えています。

　金曜日以外は他の移動型飲食店に西大井の拠点を貸しており、月曜日から木曜日までは他店のお弁当を購入できます。（出店スケジュールは看板やホームページをご確認ください）

　「近所の子どもたちや常連さんとの交流が楽しい」と話す留岡さん。取材を通じて地域に愛されているお店だなと感じました。金曜日の夜にゆっくりしたいときにGRILL　TOKYO

のお弁当を買ってみてはいかがでしょうか。

わ！しなが輪　第21回

林耳鼻咽喉科医院　林永直さん

　大井三丁目池上通り沿いにある林耳鼻咽喉科医院の林永直さんは耳・鼻・のどの病気を専門に診てくれるお医者さんです。昭和55年に大井三ッ又交差点のビル（現在のファミリーマート）に開院され、その後現在の場所に移転されました。池上通りの拡幅工事により改装

しましたが、隣には大井三郵便局が移転してきて便利になったとおっしゃっていました。

　開院以来、小児科医である奥様の紋子さんと共に大井町で診察を続けていらっしゃいます。

林先生が心掛けていることは「大井地区の地域医療に少しでも役立つよう、患者さん一人ひとりに丁寧に診療を行うこと」。この信念のもと、昨年の9月に長男の崇弘さんに院長をゆずった後も週に2回診察を担当し、品川区新型コロナワクチン大規模接種会場（大井競馬場）にも参加されていました。令和2年3月に母校である東京医科大学耳鼻咽喉科教室同門会会長を退いた後も、品川区医師会裁定委員や品川区国民健康保険運営協議会委員など、精力的に地域医療に貢献しているそうです。

　お忙しい林さんですが、趣味はゴルフ。奥様やお仲間とよくラウンドされるそうで、健康的に日に焼けた様子が印象的でした。あけぼの幼稚園・大井第一小学校を卒業された林さん

はさすが大井町にお詳しく、大井中央公園ある場所には以前プールがあった等楽しい昔話をたくさん聞かせてくださいました。明るくユーモアもあり、きっと患者さんにも分かりやすい説明をしてくださるのでしょうね。

　次回は、品川区医師会役員を同時期に務め一緒にゴルフをプレーした事もあるという柿島

医院の堀之内八千代さんをご紹介いただきました。お楽しみに。

つぶやきスクランブル

振り込め詐欺？

　じいじ　こないだ詐欺電話がかかってきたんだよ

　まご　オレオレ詐欺？

　じいじ　いや、株を買わせようとしてきたんだ

　まご　？

　じいじ　だからとぼけて「カブより大根の方が美味いですよ。良く味が染みてね」って

　　　　　言ってやったよ。

　まご　それでどうなったの

　じいじ　電話切れたよ。振り込め詐欺に金はふりこマネーってな

　まご　じいじの勝ちだね

　じいじの名演技で詐欺を撃退。

行ってみ隊！出てみ隊！が行く

スクランブルがFMしながわに出ちゃったの巻

　157号の特集で「FMしながわ」さんを取材しました。そしたら「FMしながわでスクラ

ンブルを紹介したい」と逆取材になり、「ラジオ出演面白そう」と軽い気持ちで高木と嶋村が出ちゃいました。その様子をご紹介します。

　出演は11月17日の生放送で、毎週月～金曜日午前11時（再放送午後10時）から放送の品川区広報情報番組「ほっとラジオしながわ」の水曜日コーナー「地域と人、人と人をつなぐ「つながるわ！ともまちインフォメーション」という30分番組の中の約10分間でした。

顔合せ＆事前打合せ

　3週間程前ズームで担当の信田さんと顔合せ兼下打合せ。雑談っぽかったけど、本番もこんな感じでいいらしい。ズーム出演でも構わなかったのですが「スタジオも見てみ隊」とまた軽いノリでスタジオに伺うことにしました。数日後、質問が書かれた台本のようなものが届き2人で回答を分担。が、しかし、打合せで話したようには上手く書けず、17日が近づくにつれ「ドキドキしてきた」と2人のメールは怪しい雲行き。

いざ、スタジオへ

　約束の時間より30分早く到着、空白の時間が緊張を呼び起こす。10時からリハーサル。スタジオに入ると、品川マスコットキャラのぬいぐるみがたくさん置かれ小児科医院か保育園のような雰囲気。実はこのスタジオ、テレビでも使うそうで、ラジオの時は吸音するためだそうですが、癒されました。パーソナリティの多和田さんが和やかな雰囲気でリードして下さり、上手くいけそうな感じ。出演時間まで別室で待機。番組が始まってるのがスピーカーから伝わり「あれ？」頭の中が白くなってゆく。

いよいよ本番スタート

　番組ではスクランブル編集委員のことや工夫している事、地域の魅力などを紹介しました。

本番では台本の字づらを追うだけで精一杯、あっという間でした。出番を終え、曲を流している間に退室し、隣の音響室でスタジオの様子を見ながら番組は終了しました。時間にして

10分程のコーナーでも、段取りやら何やら色々あるんですね。多和田さん、お世話様でした。FMしながわさん、貴重な体験をありがとうございました。

　放送後、編集委員の仲間から「良かったよ」って言ってもらって安心したら「また、面白そうなトコ、行ってみ隊」って気持ちが湧き上がってきました。これからも「行ってみ隊！」をお楽しみに。

お問い合わせ

品川区地域振興部地域活動課大井第二地域センター

電話　03-3772-2000

FAX　03-3772-2076